

BUSINESS REPORT 2021

第118期中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

2021年9月30日をもちまして、第118期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここに中間報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申しあげます。

当社グループは「人間尊重を基本に、新たな価値を創造し、信頼される企業として、地球に優しい社会造りに貢献する」を経営理念に掲げ、自動車及び産業・建設機械用熱交換器のトップメーカーとしてお客様の信頼を獲得してまいりました。

これからも業界をリードする品質の高い商品造りを通して社会に貢献するとともに、株主の皆様のご支援にお応えすべく、業績のさらなる向上に努めてまいる所存でございます。

なお、当第2四半期連結累計期間は、1株につき、8円の間配当を実施させて頂きました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。



代表取締役社長

落合 久男

営業活動の成果

当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）の当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック市場におきましては、半導体不足や東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大の影響による部品調達の影響はあるものの、底堅く推移しました。また、産業・建設機械市場におきましても、米国や欧州を中心に回復し需要が堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、日本では前年度下期からの緩やかな回復基調が続いておりましたが、客先の部品調達の影響による生産調整に伴い、8月以降売上高が減少しました。また、中国においても堅調に推移していた需要は、半導体不足の影響により生産調整が行われた結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は、第1四半期連結会計期間に比べ減少となりました。一方、アジア地域のタイ・インドネシアでは、新型コロナウイルスの影響が沈静化してきており、持ち直しの動きが続いております。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、130億27百万円（前年同期は108億52百万円）となりました。

利益面におきましては、原価低減活動・社内合理化活動を徹底しているものの、アルミ・鋼材の市況の高止まりからくるコスト圧力、海外貨物輸送費の高騰の影響が続き、営業利益は24百万円（前年同期は4億69百万円の営業損失）、経常利益は1億38百万円（前年同期は3億28百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億57百万円（前年同期は5億59百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)
2022年3月期第2四半期	13,027	-	24	-	138	-	△157	-
2021年3月期第2四半期	10,852	△26.2	△469	-	△328	-	△559	-

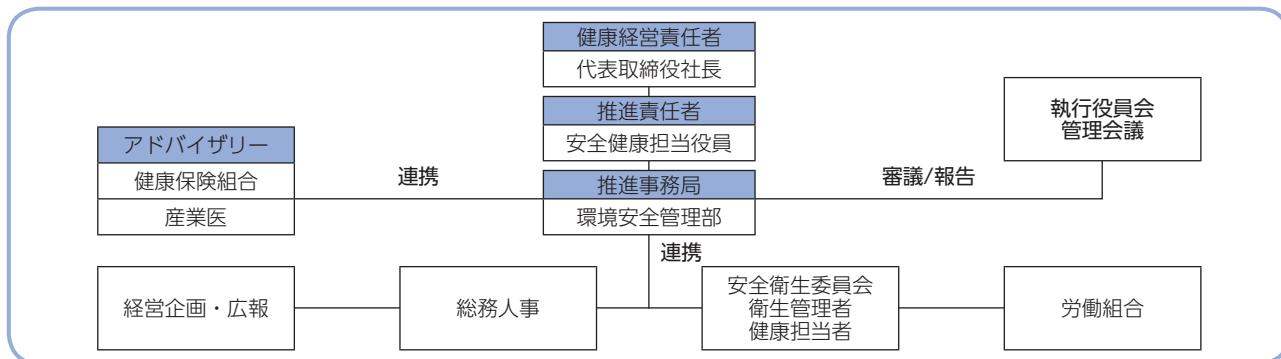
「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同期増減率は記載しておりません。

健康経営の取り組みについて

当社では、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組んでいます。この取り組みは、社員の健康維持増進に向けた健康投資を行うことにより、社員の活力や生産性の向上などの組織の活性化をはかり、最終的には企業業績や株価の向上につなげることを目的としています。

「人間尊重」の企業理念に基づき、貴重な財産である社員の健康増進を進め、持続的な成長を遂げるよう社長をトップとする推進体制により各種施策を行っております。

推進体制



主な施策の実施状況

1. 「からだ」の健康施策	2. 「こころ」の健康施策
<ul style="list-style-type: none"> ◆ ヘルスリテラシーの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「医務室だより」による健康情報の提供（毎月発行） ・健康相談窓口の設置 ・33歳無料人間ドック（健康保険組合事業）の受診勧奨 ・定期健康診断有所見者への受診勧奨 ◆ 生活習慣病の予防・運動習慣の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・社員食堂での健康メニューの提供（常時） ・TRSヘルスアップキャンペーンの実施（毎年2月） ・労働組合とのコラボ健康イベントの実施（2021年6月実施） ◆ 受動喫煙防止、禁煙推進 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内喫煙の全面禁止 ・禁煙チャレンジデー（毎月1回）の設定 ・遠隔禁煙外来受診補助（健康保険組合事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ストレスチェックの実施と職場改善 ◆ メンタルヘルス教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス管理職研修 ・入社時健康教育 ・定年後再雇用者への健康教育 ◆ EAPプログラムによる相談体制の整備
	3. 「安心」感染症予防対策
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止 <ul style="list-style-type: none"> ・執務デスク、会議室、食堂へのパーテーション設置、食堂時差利用制など ◆ インフルエンザ予防接種補助（健康ポイント付与） ◆ 定期健康診断時の風しん抗体検査の実施

健康経営宣言及び基本方針

健康経営宣言

私たちは、社員が健康でいきいきと創造的に働ける環境を整えることで、組織の活性化と会社の持続的成長を実現し、社員本人や家族の幸せにつなげる活動を進めます。

代表取締役社長 落合久男

健康経営基本方針

1. 一人ひとりの「からだ」のために
社員一人ひとりが健康意識（ヘルスリテラシー）を高めて自身の健康に向き合い、健康診断結果に基づく自律的な疾病治療や健康行動（適切な食事・睡眠、運動習慣、禁煙など）がとれるよう、意識啓発のための情報提供や機会づくりに努めます。
2. 一人ひとりの「こころ」のために
働きやすく多様な人材が活躍できる快適な職場環境づくりを目指し、ストレスチェックをもとにメンタルヘルス不調への対応を行うとともに、職場のコミュニケーション活性化などを含めた広い意味での心の健康づくりに努めます。
3. 一人ひとりの「安心」のために
感染症予防をはじめ健全な衛生環境を保持し、社員が安心して働ける職場づくりに努めます。

【健康経営優良法人に2年連続で認定されました】

当社は経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度（注）において、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む法人として「健康経営優良法人」大規模法人部門に2年連続で認定されました。



（注）健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」するために、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰し、認定を行う制度です。

連結財務ハイライト

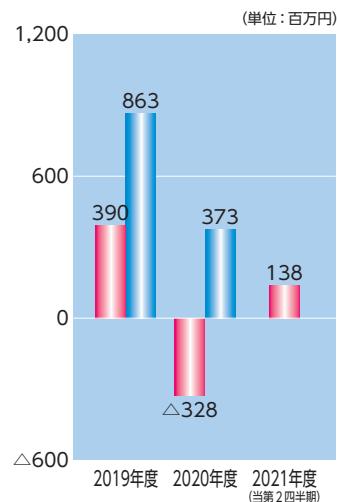
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期



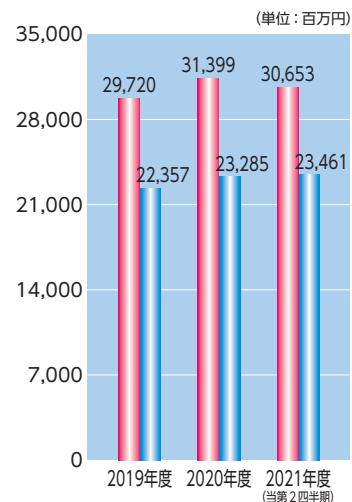
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期



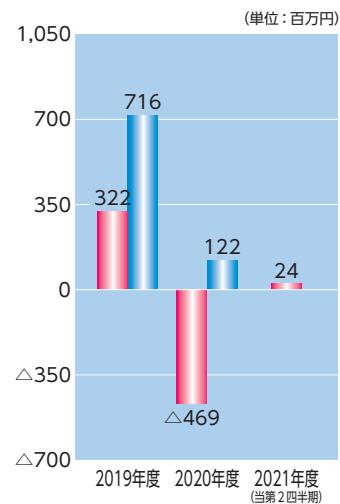
総資産・純資産

■ 総資産 ■ 純資産



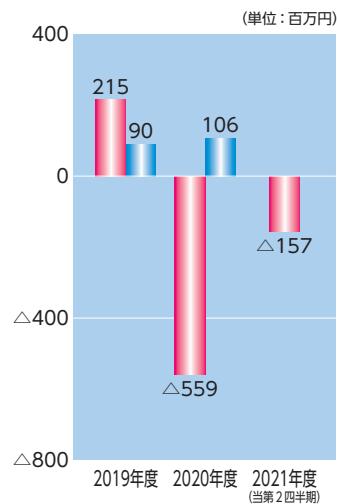
営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期



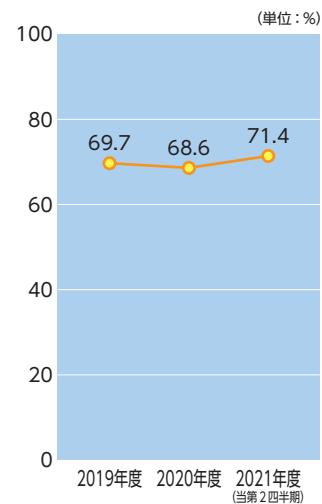
親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 第2四半期 ■ 通期



自己資本比率

(単位: %)



会社・株式情報

会社概要 (2021年9月30日現在)

社名 東京ラヂエーター製造株式会社
 英文社名 TOKYO RADIATOR MFG. CO., LTD.
 設立 1938年10月15日
 資本金 13億1,760万円
 事業所 本社・藤沢工場
 〒252-0816
 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
 TEL 0466-87-1231 (代表)
 営業品目 (熱交換器)
 ラジエーター、オイルクーラー、インタークーラー、
 EGRクーラー 他
 (車体部品)
 燃料タンク、SCRタンク、オイルパン、パキューム
 タンク 他
 連結子会社 株式会社トーシンテクノ
 無錫塔爾基熱交換器科技有限公司
 重慶東京散热器有限公司
 PT. TOKYO RADIATOR SELAMAT SEMPURNA
 TR Asia Co., LTD.



本社・藤沢工場

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	落 蛭 三 田	合 川 村 口	久 耕 健	男 二 二 一
取締役	高 松 田	村 元 中	洋 藤 良	一 寿 一
社外取締役	伊 霞	藤 末	隆 陽	晃 治 介
社外取締役				
常勤監査役				
社外監査役				
社外監査役				

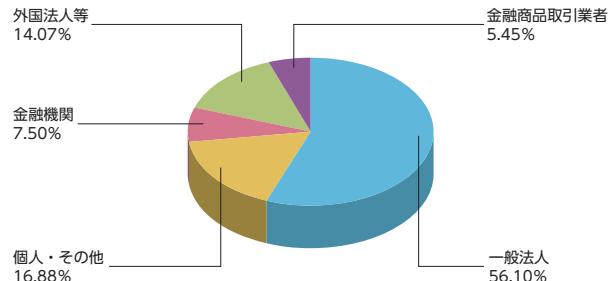
株式の状況 (2021年9月30日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 …………… 43,200,000株
- ◆ 発行済株式の総数 …………… 14,400,000株
- ◆ 1単元の株式数…………… 100株
- ◆ 株主総数 …………… 1,724名
- ◆ 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
マ レ リ 株 式 会 社	5,770	40.10
AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC	709	4.93
い す ゞ 自 動 車 株 式 会 社	675	4.69
立 花 証 券 株 式 会 社	602	4.19
山 崎 金 属 産 業 株 式 会 社	525	3.65
佐 藤 商 事 株 式 会 社	501	3.48
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	425	2.95
INTERACTIVE BROKERS LLC	325	2.27
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	300	2.09
日 新 火 災 海 上 保 険 株 式 会 社	300	2.09

(注) 持株比率は自己株式 (12,083株) を控除して計算しております。

◆ 株式の分布状況 (所有者別株式比率)



株式についてのご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日
	なお、中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (お問合せ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他やむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告します。
公告掲載URL	http://www.tokyo-radiator.co.jp/

ホームページについてのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとした
様々な情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

TRS 東京ラジエーター製造株式会社

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
TEL 0466-87-1231 (代表)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

